

アジア文化研究所活動報告
(2016年1月-2016年12月)

1. 公開講演会

1. 「旧日本陸軍の謀略活動を支えた登戸研究所——真相解明のきっかけを作ったのは普通の高校生たちだった——」山田朗（明治大学文学部教授、近代日本史）2016年4月27日歴史学研究
方法特別授業 歴史学デパートメントと共催

2. アジア研究フォーラム

1. 「もうひとつのキリスト教文化：東アナトリアのアルメニア建築」篠野志郎（東京工業大学名誉教授）2016年1月29日
2. 「大切なものはなんですか？遺しにくいものですか？地域遺産論試論——岩手県遠野市の事例を中心に」山川志典（筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻博士後期課程）2016年2月17日
3. 「歴史的建造物を見る目 ICUの将来を考える」二村悟（工学院大学建築デザイン学科客員研究員）2016年4月25日
4. “How My Family Navigated National and Cultural Identity Across 150 Years in Japan”（国家と文化への帰属意識の航行——日本・ドイツ・アメリカの狭間に生きた一族の150年——）Leslie Helm (Seattle Business Magazine, Editor) 2016年5月23日
5. 「近現代の文化財建造物／保全と活用」渡邊美樹（足利工業大学工学部創生工学科建築・土木分野准教授）2016年6月8日
6. 「建築で辿るICUキャンパスの歩み～中島飛行機本館から理学館まで～」加藤雅久（居住技術研究所主宰）2016年9月28日

3. その他

1. 第4回飲食文化研究会・形の文化会第64回フォーラム 2016年3月19日 於東ヶ崎潔記念ダイアログハウス国際会議場 飲食文化研究会主催 アジア文化研究所共催
2. シンポジウム企画「映像こんぺ ヴォーリズのICU 夢のかけらを集めよう」ICU同窓会協賛
3. 能楽公演「経政」2016年6月24日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所と共催
4. 第20回日本アジア研究学会(ASCJ) 2016年7月2-3日 於国際基督教大学
5. 特別公開講演会「日本伝統芸能の世界——能——」2016年12月22日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所と共催

4. シンポジウム

1. 国際シンポジウム「近代日韓における朝鮮使節団に対するまなざし」
2016年6月25日（土）於本部棟206
開会挨拶 高澤紀恵（国際基督教大学アジア文化研究所所長）
研究発表：文 淳嬉「修信使の日本に対するまなざしの温度差：『日東録』、『東行日録』、『東京日記』をとおして」（仁川大学校日本文化研究所）
許 敬震「通信使と修信使の筆談の相違」（延世大学校国文国語科教授）（韓国語発表、逐語通訳：文淳嬉）
討論 司会：Robert Eskildsen（国際基督教大学）
高橋博巳「通信使から修信使へ」（金城学院大学名誉教授）
落合弘樹「朝鮮修信使と明治政府」（明治大学文学部教授）
河 宇鳳「修信使から見た明治日本」（全北大学校人文大学史学科教授）
討論 司会：小島康敬（国際基督教大学）
2. シンポジウム ICU平和研究所共催「ヴォーリズの夢：平和と大学」
2016年10月29日（土）於ディッフェンドルファー記念館東館オーデトリウム
写真映像作品表彰式
開会挨拶 高澤紀恵（アジア文化研究所所長）

- 講演 立川 明「科学、世界大戦、人文学の復活：ICU 誕生の背景について」（国際基督教大学名誉教授）
 山形政昭「ヴォーリスによるキャンパス・デザインの特色」（大阪芸術大学教授）
 山崎鯛介「ICU 本館とディッフェンドルファー館のデザインとその価値」（東京工業大学准教授）
 吉見俊哉「東京空爆と「明日の大学」：2つの大学都市構想の比較から」（東京大学大学院教授）
- ディスカッション 司会：高澤紀恵・田仲康博
 閉会挨拶 田仲康博

5. 出版物

1. 『アジア文化研究』42号（2016年3月30日発行）

研究論文

- The Vicissitudes of the Miroku Triad in the Lecture Hall of Yakushiji Temple J. Edward Kidder, Jr.
 キダー博士の蔵書：学者として歩んだ道 小山修三
 「もののはれ」史の試み——思想と文学を往還しながら—— 大野ロベルト
 The Bond of Stone and Flower in *The Story of The Stone* 戦 海燕
 太平天国西征軍の湖北進出と廬州攻略 菊池秀明
 Roads, Bridges, Tunnels and Empire: Highway Construction and the Great East Asian
 Co-Prosperity Sphere M. W. Steele
 「私」をつくる記述：満洲における雑誌メディアと自己言及のテキスト 大岡響子
 <道義の帝国>論の射程——解放後・戦後における「道義」言説と李退溪——
 姜 海守
 Christopher Noss' Tohoku and "Survey of Rural Fukushima" Portraits of Tohoku
 a Century before March 11, 2011 Nathan Hopson

アジア文化研究所活動報告
 執筆者紹介

2. 「日本の大学と基督教」『アジア文化研究』別冊21号（2016年3月31日発行）

目次

- Imperialism and Religion: Thoughts on the Symposium "Japanese Universities and
 Christianity" Robert Eskildsen
 風俗史から見た現代日本の基督教 井上章一
 The Cold War and the Founding of ICU M. William Steele
 崇貞学園・桜美林学園と清水安三 太田哲男
 エスター B. ローズと日本——戦前、戦中、戦後の活動を通して—— 郷戸夏子
 戦後70年、日本の基督教大学はどこへ行く 梅津順一

発表要旨

- 戦前日本におけるカトリック系大学のあゆみ 上智大学、1913-1945年
 ケイト・ワイルドマン・ナカイ
 新たな萌芽、古きルーツ——ある基督教女学校における戦後の高等教育——
 パトリシア・シッパル

執筆者紹介

6. 長清子アジア研究学奨励賞（Friends of ICU 指定寄付）

2016年4月：内海彰子「新渡戸稲造の植民論と桃太郎：「文面と野蛮」の物語を問い直す」アーツサイエンス学科歴史学専攻

7. 人事動向

1. 所長

- 2016.3 古藤友子教授退任
 2016.4 高澤紀恵教授就任

2. 顧問

- 2016.4 M. William Steele 献学 60 周年記念教授就任
3. 客員所員
2016.8 染谷臣道客員所員逝去
4. 所員
2016.6 Gavin H. Whitelaw 上級准教授退職
2016.9 有元健准教授就任
森本あんり教授就任
5. 研究員（無給）
2016.4 孫 知慧（大谷大学、仏教思想史）
6. 準研究員（無給）
2016.4 川副悠史（ICU、歴史学）
2016.4 三野和恵（ICU、台湾キリスト教史）
2016.9 並木英子（ICU、宗教学）
7. 助手
2016.3 岡本佳子退職
2016.4 山川志典就任
2016.8 加畑聡子退職
2016.9 柴田真希都就任
6. 秘書
2016.3 平尾彩子 大江早苗 退職
8. 構成員（2016 年 12 月 31 日現在・ABC 順）
1. 所長 高澤紀恵（歴史学、教授）
2. 所員
有元健（メディア・コミュニケーションと文化、准教授）
Christopher Bondy（社会学・人類学、准教授）
Walter Dawson（比較教育学、准教授）
江田早苗（言語学、客員准教授）
Robert Eskildsen（近代日本史、上級准教授）
Matthew A. Gillan（音楽、上級准教授）
黄 仁相（経済学・経営学・開発研究、上級准教授）
池田理知子（メディア・コミュニケーションと文化・日本研究、教授）
生駒夏美（文学、上級准教授）
加藤恵津子（人類学、上級准教授）
菊池秀明（歴史学、教授）
小島康敬（歴史学、特任教授）
Tzvetana Ilieva Kristeva（文学、教授）
Mark W. Langager（比較教育、上級准教授）
John C. Maher（メディア・コミュニケーションと文化、教授）
Shaun K. Malarney（人類学、教授）
Heather A. Montgomery（経済学・経営学、上級准教授）
森本美恵（文化人類学、准教授）
森本あんり（宗教学、教授）
那須 敬（歴史学、上級准教授）
Csaba Olah（歴史学、准教授）
尾崎（渡邊）久美子（言語教育、講師（課程准教授））
佐藤 豊（言語教育、教授）
Giogiandrea Shani（国際関係学・政治学、上級准教授）
高澤紀恵（歴史学、教授）
田仲康博（メディア・コミュニケーションと文化、上級准教授）
Wilhelm M. Vosse（平和研究・政治学・国際関係学、教授）
Richard L. Wilson（美術・考古学、特任教授）
矢内賢二（日本文学、准教授）

3. 顧問 長(武田)清子、葛西 實、源 了圓、M. William Steele
4. 客員所員 原 喜美、飛田良文、稲垣滋子、森本光生、中村妙子
5. 研究員
 - 古川沙弥香 (ICU、江戸文化史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 濱野靖一郎 (日本學術振興會特別研究員、政治学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 蓮沼啓介 (ICU、法学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 羽鳥隆英 (新潟大学、映画学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 早川朝子 (東都医療大学、ドイツ近世史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 稲垣亜紀子 (ICU、文化交流史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 姜 海守 (韓国啓明大学校、日韓思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 北嶋 裕 (ICU、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 李 正美 (明治学院大学、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 李 曉東 (中国社会科学院、日本思想史、日本文化) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 李 迎紅 (桜美林大学、中国文学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 林 美茂 (中国人民大学哲学院、ギリシャ哲学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 眞嶋亜有 (明治大学、近代日本社会文化史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 松中完二 (久留米工業大学、言語学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 森 葉月 (ザグレブ大学、日本思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 西田昌之 (チェンマイ大学、人類学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 小原美夏 (ラフバラ大学、政治学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 岡本佳子 (ICU、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 大野ロベルト (日本社会事業大学、日本文学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 尾辻恵美 (シドニー工科大学、社会言語学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 朴 炳建 (ICU、比較哲学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - Vivek Paul Pinto (ICU、アジア史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - Kenneth R. Robinson (自然科学研究機構核融科学研究所、日韓関係史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 坂元ひろ子 (一橋大学、近現代中国思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 先崎彰容 (東日本国際大学、近代日本思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 清水祐美子 (フランス国立社会科学高等研究院) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 孫 知慧 (大谷大学、仏教思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 菅原未宇 (東海大学、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 鈴木孝子 (大妻女子大学、近代日本思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 高崎 恵 (ICU、文化人類学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 玉置 拓 (ラフバラ大学、国際政治) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 田中祐介 (明治学院大学、近現代日本史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 谷村玲子 (法政大学、日本文化史・日本思想史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 宇野彩子 (ICU、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 吉村武典 (大東文化大学、中世アラブ・イスラーム史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 吉岡史朗 (New Castle University、近現代日本史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 戦 海燕 (ICU、文学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 鄭 偉 (拓殖大学、異文化コミュニケーション) (2016.4.1-2017.3.31)
6. 準研究員
 - Aaron Jeffrey Hames (ワシントン大学 (セントルイス)、医療人類学) (2016.10.1-2017.3.31)
 - 井堂有子 (東京大学大学院、中東史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 川副悠史 (ICU、歴史学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 三野和恵 (ICU、台湾キリスト教史) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 仲條大亮 (ICU、音楽学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 並木英子 (ICU、宗教学) (2016.7.1-2017.3.31)
 - 大岡響子 (東京大学大学院、文化人類学) (2016.4.1-2017.3.31)
 - 竹下和亮 (ICU、フランス近代史) (2016.4.1-2017.3.31)
7. 研究助手 (非常勤)
 - 鄭 載勲 (歴史学)
 - 岸 佑 (歴史学・近現代日本史)

宮沢恵理子（歴史学）

柴田真希都（比較文化論・日本思想史）

山川志典（民俗学・文化遺産学）

Activities of the Institute of Asian Cultural Studies January 2016–December 2016

1. Open Lecture

1. “Noborito Laboratory,” Yamada Akira (Professor, School of Arts and Letters, Meiji University), April 27, 2016. Specialized Course, History, ICU, Jointly sponsored with the History Department.

2. Asian Forum

1. “Christianity and Marginal Culture: Armenian Architecture in Eastern Anatolia,” Sasano Shirō, (Professor Emeritus, Tokyo Institute of Technology), January 29, 2016.
2. “What is Your Important Thing? Is It Difficult to Preserve?: Essay of ‘Local Heritage,’” Yamakawa Yukinori, (University of Tsukuba, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, World Heritage Studies), February 17, 2016.
3. “The Practice of Looking at Historic Buildings: Thinking of the Future of ICU,” Nimura Satoru, (Kōgakuin University, Department of Architectural Design), April 25, 2016.
4. “How My Family Navigated National and Cultural Identity Across 150 Years in Japan,” Leslie Helm, (Seattle Business Magazine, Editor), May 23, 2016.
5. “Utilization and Conservation of Historical Modern Building,” Watanabe Miki, (Associate Professor, Ashikaga Institute of Technology, Division of Architecture and Civil Engineering), June 8, 2016.
6. “ICU Campus History: From Nakajima Aircraft to Science Hall,” Katō Masahisa, (Habitation Research Studio), September 28, 2016.

3. Others

1. The Sixty Fourth Forum of Katachi no Bunka-kai / The Fourth Association of Inshokubunka kenkyūkai, March 19, 2016. International Conference Room, Kiyoshi Tōgasaki Memorial Dialogue House, jointly organized with ICC and IACS.
2. Photo&Video Competition for Architect, W. M. Vories, jointly sponsored with ICU Alumni.
3. Noh Performance “Tsunemasa,” June 24, 2016, Diffendorfer Memorial Hall East-Wing Auditorium, jointly sponsored with ICC.
4. The Twentieth Asian Studies Conference Japan (ASCJ), July 2–3 2016, International Christian University.
5. Special Open Lecture “The World of Traditional Japanese Culture: *Noh*,” December 22, 2016, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, jointly sponsored with ICC.

4. Symposia

1. “Kindai nikkans ni okeru cyōsen shisetudanshi ni taisuru manazashi” June 25, 2016. Administration Building 206, ICU. (See p. 169)
2. “An Architect’s Dream: Vories and University Designed for Peace,” October 29, 2016. Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, ICU.
Ceremony of Awarding an Honor for Photo & Video Competition: Arimoto Takeshi (ICU)
Introduction Speech: Takazawa Norie (Director, Institute of Asian Cultural Studies)
Presentation
“Science, the Great War and the Revival of the Humanities: The Background of ICU’s Founding,” Tachikawa Akira (Professor Emeritus, ICU, History of Education)
“The Characteristics of Campus Design by W. M. Vories,” Yamagata Masaaki (Professor, Osaka University of Arts, History of Architecture)

“The design and their historic value on the main building of ICU and the Diffendorfer Memorial Hall,” Yamazaki Taisuke (Associate Professor, Tokyo Institute of Technology, History of Architecture)
 “Tokyo Air Raid and ‘University for Tomorrow’: Comparison with Two Universities Town Projects,” Yoshimi Shunya (Professor, University of Tokyo, Sociology)
 Discussion: Takazawa Norie (Chair, ICU), Tanaka Yasuhiro (Chair, ICU)
 Closing Speech: Tanaka Yasuhiro (ICU)

5. Publications

1. *Asian Cultural Studies*, Vol. 42 (March 30, 2016)

Research Articles

The Vicissitudes of the Miroku Triad in the Lecture Hall of Yakushiji Temple J. Edward Kidder, Jr.
 Dr. Kidder’s Private Library and His Academic Career Koyama Shūzo
 In Search of the History of “Mono no aware”: Transcending Thought and Literature Ōno Robert
 The Bond of Stone and Flower in *The Story of The Stone* Zhan Haiyan
 Taiping’s March to Hubei and Attack on Lozhou, Anhui Kikuchi Hideaki
 Roads, Bridges, Tunnels and Empire: Highway Construction and the Great East Asian Co-Prosperity Sphere M. William Steele
 Constituting the Self through Description: Self-referential Text in Manchurian Media Ōoka Kyōko
 The Empire of the Morality-Righteousness: Yi T’oegye and the Discourse of the Morality-Righteousness in Postwar Korea and Japan Kang Hae-soo
 Christopher Noss’ *Tohoku* and “Survey of Rural Fukushima”: Portraits of Tōhoku a Century before March 11, 2011 Nathan Hopson
 Activities of the Institute of Asian Cultural Studies (January 2015–December 2015)

List of Contributors

2. *Asian Cultural Studies*, Special Issue Vol. 21 (March 31, 2016)

“Japanese Universities and Christianity: Education Reform and Christian Missions before and after the Second World War”
 Imperialism and Religion: Thought on the Symposium “Japanese Universities and Christianity” Robert Eskildsen
 Contemporary Japanese Christianity and the History of Popular Culture Inoue Shōichi
 The Cold War and the Founding of ICU M. William Steele
 Sūtei Gakuen, Ōbirin Gakuen and Shimizu Yasuzō Ōta Tetsuo
 Esther B. Rhoads and Japan: Her Activities Before, During and After the War Gōdo Natsuko
 Seventy Years After World War II, What Does the Future Hold for Christian Univesity in Japan? Umetsu Junichi

Summery

Cheating a Course for a Catholic University in Prewar Japan
 Sophia University, 1913–1945 Kate Wildman Nakai
 New Buds, Old Roots: Postwar Higher Education at a Christian Girls’ School Patricia Sippel

List of Contributors

6. Kiyoko Chō Academic Award in Asian Studies (Designated through Friends of ICU)

April 2016 Utsumi Akiko, “‘Momotaro’ in Colonial Studies by Nitobe Inazo: Rethinking of Narratives of ‘Civilization and Barbarism’,” Division of Arts and Sciences, History.

7. Personnel

1. Director
 - March 2016 Kotō Tomoko left the Institute.
 - April 2016 Takazawa Norie (Professor, History) was appointed as Director of the Institute.
2. Advisor
 - April 2016 Professor Emeritus M. William Steele
3. Senior Research Associate
 - August 2016 Someya Yoshimichi passed away.
4. Institute Members
 - June 2016 Gavin H. Whitelaw (Senior Associate Professor of Sociology/Anthropology) left the Institute.
 - September 2016 Arimoto Takeshi (Associate Professor) joined the Institute.
Morimoto Anri (Professor) joined the Institute.
5. Fellows (non-salaried)
 - April 2016 Son Ji-hye (2016.4.1–2017.3.31)
6. Research Associates (non-salaried)
 - April 2016 Kawazoe Yūji (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Mino Kazue (ICU, History of Christianity in Taiwan) (2016.4.1–2017.3.31)
 - September 2016 Namiki Eiko (ICU, Religious Study) (2016.9.1–2017.3.31)
7. Research Assistant
 - March 2016 Okamoto Yoshiko leaved the Institute.
 - April 2016 Yamakawa Yukinori joined the Institute.
 - August 2016 Kahata Satoko leaved the Institute.
 - September 2016 Shibata Makito joined the Institute.
8. Secretary
 - March 2016 Hirao Ayako, Oe Sanae, leaved the Institute.

8. Members of the Institute, as of December 31, 2016 (Alphabetical Order)

1. Director:
 - Takazawa Norie (Professor of History)
2. Institute Members:
 - Arimoto Takeshi (Associate Professor of Media, Communication and Culture)
 - Christopher Bondy, (Associate Professor of Sociology and Anthropology)
 - Walter Dawson (Associate Professor of Comparative Education)
 - Eda Sanae (Visiting Associate Professor of Linguistics)
 - Robert Eskildsen (Senior Associate Professor of History)
 - Matthew A. Gillan (Senior Associate Professor of Musicology)
 - Hwang In-sang (Senior Associate Professor of Economics/Business/Development Studies)
 - Ikeda Richiko (Professor of Media, Communication and Culture/Japan Studies)
 - Ikoma Natsumi (Senior Associate Professor of English Literature)
 - Katō Etsuko (Senior Associate Professor of Anthropology)
 - Kikuchi Hideaki (Professor of History)
 - Kojima Yasunori (Professor by Special Appointment, History)
 - Tzvetana Ilieva Kristeva (Professor of Japanese Literature)
 - Mark W. Langager (Senior Associate Professor of Comparative Education/Education, Media and Society)
 - John C. Maher (Professor of Media, Communication and Culture)
 - Shaun K. Malarney (Professor of Anthropology)
 - Heather A. Montgomery (Senior Associate Professor of Economics/Business,)
 - Moriki Yoshie (Associate Professor of Cultural Anthropology)

- Morimoto Anri (Professor of Philosophy and Religion)
 Nasu Kei (Professor of History)
 Csaba Olah (Professor of History)
 Osaki (Watanabe) Kumiko (Lecturer of Language Education)
 Satō Yutaka (Professor of Language Education)
 Giogiandrea Shani (Senior Associate Professor of International Relations/Politics)
 Tanaka Yasuhiro (Senior Associate Professor of Media, Communication and Culture)
- Wilhelm M. Vosse (Professor of Peace Studies/International Relations/Politics)
 Richard L. Wilson (Professor by Special Appointment, Art and Archaeology)
 Yanai Kenji (Associate Professor of Japanese Literature)
3. Advisors:
 Chō Takeda Kiyoko, Kasai Minoru, Minamoto Ryōen, M. William Steele
4. Senior Research Associates:
 Hara Kimi, Hida Yoshifumi, Inagaki Shigeko, Morimoto Mitsuo, Nakamura Taeko
5. Research Fellows:
 Furukawa Sayaka (ICU, Japanese Cultural History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Hamano Seiichirō (Japan Society for the Promotion of Science, Politics) (2016.4.1–2017.3.31)
 Hasunuma Keisuke (ICU, Law) (2016.4.1–2017.3.31)
 Hatori Takafusa (Waseda University, Tsubouchi Shōyō Memorial Museum, Cinema Studies) (2016.4.1–2017.3.31)
 Hayakawa Asako (Tohto College of Health Sciences, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Inagaki Akiko (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Kan Hae-soo (Keimyung University, The Institute for International Studies, Japan Studies) (2016.4.1–2017.3.31)
 Kitajima Yutaka (ICU, History) (2016.10.1–2017.3.31)
 Lee Jeong-mi (Meiji Gakuin University, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Li Xiao-dong (Chinese Academy of Social Sciences, History of Japanese Thought) (2016.4.1–2017.3.31)
 Li Ying-hong (J. F. Oberlin University, Chinese Literature) (2016.4.1–2017.3.31)
 Lin Mei-mao (School of Philosophy, Renmin University of China, Philosophy) (2016.4.1–2017.3.31)
 Majima Ayu (Meiji University, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Matsunaka Kanji (Kurume Institute of Technology, Linguistics) (2016.4.1–2017.3.31)
 Mori Hazuki (University of Zagreb, Japanese Intellectual History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Nishida Masayuki (Chiang Mai University, Anthropology) (2016.4.1–2017.3.31)
 Obara Mika (Loughborough University, Politics) (2016.4.1–2017.3.31)
 Okamoto Yoshiko (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Ōno Robert (Japan College of Social Work, Japanese Literature) (2016.4.1–2017.3.31)
 Otsuji Emi (University of Technology, Sydney, Sociological Linguistics) (2016.4.1–2017.3.31)
 Ken Byung-kun Park (ICU, Comparative Philosophy) (2016.4.1–2017.3.31)
 Vivek Paul Pinto (ICU, Asian History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Kenneth R. Robinson (National Institute for Fusion Science, History) (2016.4.1–2017.3.31)
 Sakamoto Hiroko (Graduate School of Social Sciences, Hitotsubashi University, History of Modern Chinese Thought) (2016.4.1–2017.3.31)
 Senzaki Akinaka (The Institute of Oriental Thoughts, Higashi Nippon International University) (2016.4.1–2017.3.31)
 Shimizu Yumiko (School of High Studies in Social Sciences of France, History) (2016.4.1–2017.3.31)

Son Ji-hye (Otani University, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Sugawara Miu (Tokai University, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Suzuki Takako (Ōtsuma Women's University, Intellectual History of Japan) (2016.4.1–2017.3.31)
Takasaki Megumi (ICU, Cultural Anthropology) (2016.4.1–2017.3.31)
Tamaki Taku (Loughborough University, International Politics) (2016.4.1–2017.3.31)
Tanaka Yūsuke (Meiji Gakuin University, Modern Japanese History) (2016.4.1–2017.3.31)
Tanimura Reiko (Hosei University, History of Modern Japan) (2016.4.1–2017.3.31)
Uno Ayako (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Yoshimura Takenori (Waseda University, Islamic Area History) (2016.4.1–2017.3.31)
Yoshioka Shirō (Daito Bunka University, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Zhan Hai-yan (ICU, Literature) (2016.4.1–2017.3.31)
Zheng Wei (Takushoku University, Intercultural Communication) (2016.4.1–2017.3.31)

6. Research Associates:

Aaron Jeffrey Hames (Washington University in St. Louis, Medical Anthropology) (2016.4.1–2017.3.31)
Idō Yūko (ICU, History of Near East) (2016.4.1–2017.3.31)
Kawazoe Yūji (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)
Mino Kazue (ICU, History of Christianity in Taiwan) (2016.4.1–2017.3.31)
Nakajyō Daisuke (ICU, Music) (2016.4.1–2017.3.31)
Namiki Eiko (ICU, Religious Studies) (2016.9.1–2017.3.31)
Ōoka Kyōko (Graduate School of the University of Tokyo, Cultural Anthropology) (2016.4.1–2017.3.31)
Takeshita Kazuaki (ICU, History) (2016.4.1–2017.3.31)

7. Research Assistant:

Jung Jae-hoon (History)
Kishi Yu (History)
Miyazawa Eriko (History)
Shibata Makito (History)
Yamakawa Yukinori (World Heritage Studies)